

---

# BBS 2023

---

## - Make Hybrid Innovations -

「デジタルとアナログ」「人財と技術」「クラウドとオンプレ」  
ハイブリッドな近未来をお客様と開拓する

ビジネスブレイン太田昭和 中期経営計画2021～2023

2021年5月

代表取締役社長

小宮 一浩

# 目次

---

- **BBS 2023**
  - **Goal 2030**
  - **基本戦略**
    - **全社戦略**
    - **事業戦略**
      - **コンサル/SI事業**
      - **マネジメントサービス（BPO）事業**
  - **コーポレート戦略**

BBSが1967年に創業以来、53周年を迎えることができたのは、先輩社員の努力の賜物であり、BBSを今後新たな50年間成長・発展させ、100年企業として存続させることは、我々現社員の使命である。

「企業理念」に沿った活動を実践することで、従業員、お客様、取引先、株主等の全てのステークホルダーを含む、社会全体と共にBBSの持続的な成長・発展を実現する。

---

# Goal 2030

---

- 100年企業に向けた2030年までの方針 -

## 背景：2030年の日本

### 人口減少

人口は約1億1千6百万人、高齢化の加速（65歳以上の高齢者は人口の1/3を占める）、生産年齢人口の減少、不足人財は技術で置き換わる（RPAやAIの活用）

### 経済・社会保障

年平均数%のGDP成長（新型コロナウイルスによる低迷からの復活）、GDPでインドに抜かれ世界4位に。社会保障の現役世代の負担増

### 技術革新

5Gを超えるxxG時代へ、デジタルトランスフォーメーションを越える、ビッグデータのビジネス活用、クラウドバイデフォルト

### 環境

気候変動に伴う災害の増加。全世界的な資源不足の影響を受ける。クリーンテック（環境保全技術）の加速。

## 「企業理念」と「基本戦略」

お客様の企業価値の向上を通して、社会に貢献する

お客様の発展の原動力となる

お客様の利益増加に貢献する

これまでも、これからも、変わらない「企業理念」と、お客様と寄り添う「BBSサイクル」

コンサルティング

お客様課題の把握、  
解決案の提示

システム  
インテグレーション

解決案の具体化

「経営会計」

**No.1**

マネージメントサービス (BPO)

業務の定着化、専門家によるBPO、業務のモニタリング

# 【Goal①】:企業の総合バックオフィスサポーター

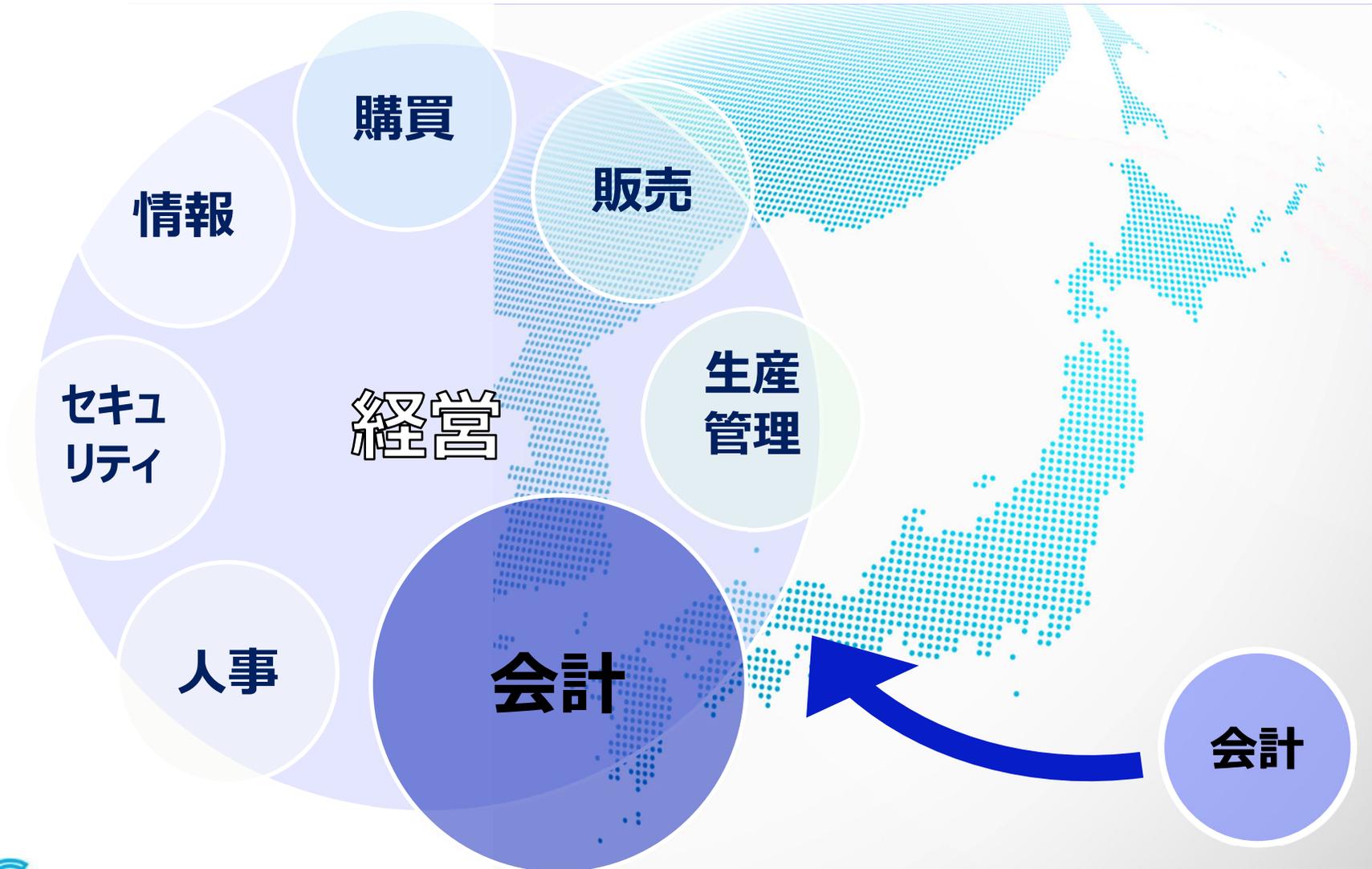
「B」ack Office Comprehensive Supporter

Goal 2030

基本戦略

- ・ 全社戦略
- ・ 事業戦略
- ・ コーポレート戦略

## 会計を軸にした企業のバックオフィス業務を全国で支える



# 【Goal②】新しい働き方・技術に適した「新しい経営」

「B」 become a new management partner

Goal 2030

基本戦略

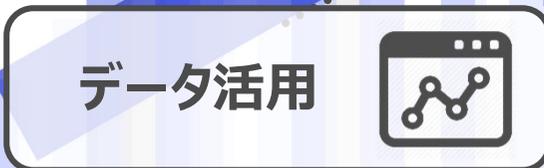
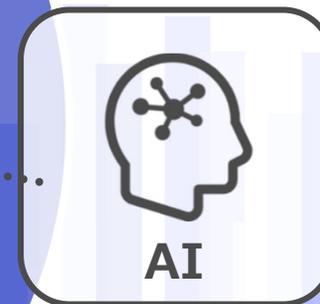
- ・ 全社戦略
- ・ 事業戦略
- ・ コーポレート戦略



お客様の「デジタルトランスフォーメーション(DX)」を支える

- ◆ お客様の事業や思考に沿った新技術の活用
- ◆ 技術を活用できるものと出来ないものを見定めたハイブリッドな革新

経営



# 【Goal③】 サステナビリティ・人財強化

「S」 sustainability Management・Strengthening human resources

Goal 2030

基本戦略

- ・ 全社戦略
- ・ 事業戦略
- ・ コーポレート戦略

## 社会全体のサステナビリティへの貢献

### お客様のサステナビリティ

BBSのサステナビリティ・ソリューションが  
お客様のサステナビリティ経営をサポート

### BBSのサステナビリティ

1. 地球規模の環境及び社会課題の解決に努める
2. 中長期的なリスク・課題への適切な対応
3. 事業機会を捉えた持続的成長及び企業価値の向上

BBSと社会を  
支える人財の  
「確保」と「育成」

## 『Goal 2030』

BBSグループが目指すゴールとバリュー

**B** 企業の総合バックオフィスサポーター  
Back Office Comprehensive Supporter

**B** 新しい働き方・技術に適した「新しい経営」  
Become a new management partner

**S** サステナビリティ経営・人財強化  
Sustainability Management・Strengthening human resources

**BBS 2023 売上：400億円 利益：34億円**

**BBS 2030 売上：1,000億円 利益：100億円**

※コンサル/SI事業の70%、BPOの30%の事業割合は維持

---

# 基本戦略 2023

# 『Hybrid Innovations』の実現による「Goal 2030」の達成

## Goal 2030 (売上1,000億円 利益100億円)

B

企業の総合  
バックオフィスサポーター

B

新しい働き方・技術に  
適した「新しい経営」

S

サステナビリティ経営・  
人財強化

### - BBS 2023 「*Make Hybrid Innovations*」 -

BBSサイクル × 品質

コンサルティングサービス

システム開発

会計 × 戦略

人財 × AI,RPA

環境 × 経営システム

既存サービス × 既存サービス

既存サービス × 新規サービス

定着化 / 保守・運用

## 7 Actions

# BBS Groupの「7 Actions」

- サービスの相互理解と連携
- 不足するサービスや技術などの獲得
- 品質の更なる強化
- BBSのブランディング強化
- グループ顧客数の拡大
- 顧客の深掘り
- 提案力の強化

# BBS Groupの「7 Actions」

- サービスの相互理解と連携
- 不足するサービスや技術などの獲得
- 品質の更なる強化
- BBSのブランディング強化
- グループ顧客数の拡大
- 顧客の深掘り
- 提案力の強化

## 全社戦略

- グループシナジーの強化
- M&A／アライアンスの強化
- BBS Quality (事前強化)
- ブランディング強化

## 事業戦略

- コンサル/SI事業
  - No.1戦略
  - RCN2戦略
- マネジメントサービス (BPO)事業
  - 付加価値戦略
  - 技術戦略
- コーポレート戦略

---

# 全社戦略 2023

# 全社戦略①

## グループシナジーの強化

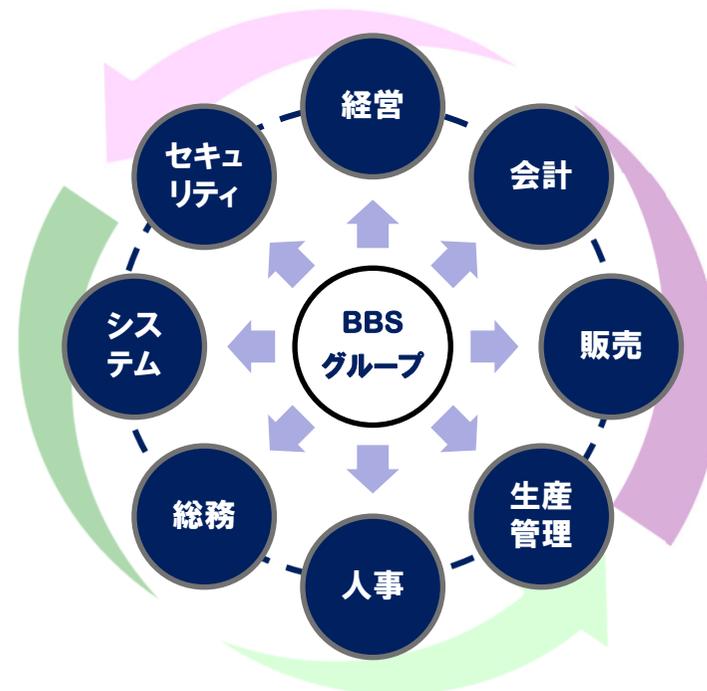
BBSサイクルを最大限活かして、BBSグループが保有するソリューションをワンストップでお客様に届け、グループシナジーによるイノベーション。

## M&A／アライアンス強化

**バックオフィス** 会計ソリューションにプラスして、企業のバックオフィス業務を支えることのできる人財やソリューションなどの強化

**(C+D)X** 常にお客様思考を持ち、要望や課題を吸い上げ、ソリューションの使いやすさやデザイン性などを加え、DX推進ができる体制へ

**先端技術・情報** クラウド、RPAやAIといった最新技術をはじめ、お客様の要望に沿った技術開発および体制の強化



## BBS Quality (事前強化)

これまで行ってきた事後やシステムの品質の取り組みを強化し、BBSグループすべてのソリューションへの品質強化と、企画や設計段階などの「事前」段階からの品質の確保を行う。



## 全社戦略②

### ブランディング強化

「経営会計」の浸透、歴史と近未来の融合によるBBSブランディングの確立

#### 経営会計

(制度会計、管理会計含む)

#### 日本の「経営会計」を支える会社

- 企業の「経営会計」（制度会計、管理会計等を含む）を、BBSが担っているということを社会に浸透させる。
- 特に、中堅企業を対象とする。クラウドサービスでは不足し、独自のカスタマイズなどを望む層に特に浸透させる。

#### BBS

(老舗+近未来としてのイメージ)

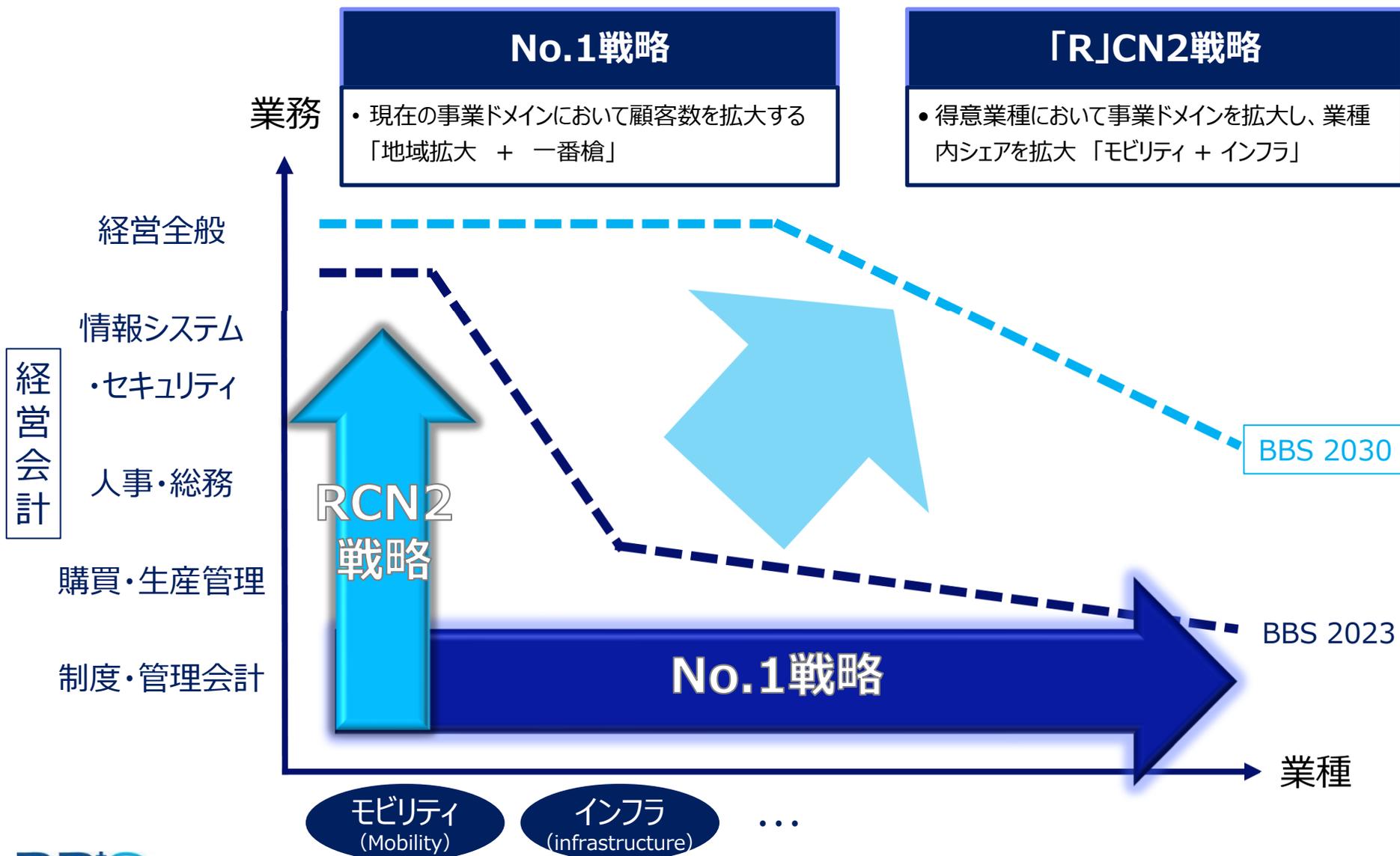
- **歴史・老舗**
  - 50年を超えて企業の経営や会計に携わってきた「歴史」を、より外部に発信し、「老舗」としての安心感や安堵感を提供
- **近未来**
  - 一方で、DXを推進する企業としての先進性や技術性を打ち出したブランディングの実施

---

# 事業戦略

-コンサルティング/SI/マネージメントサービス(BPO)事業-

# コンサル/SI事業 戦略概要



# No.1戦略

## 「経営会計」システムにおけるNo.1を目指して

「経営会計」を  
全国に  
浸透・展開する

西日本の強化



広島・福岡＋バーチャル  
拠点の設置



お客様にあった  
「経営会計」ソリューション  
の導入・運用

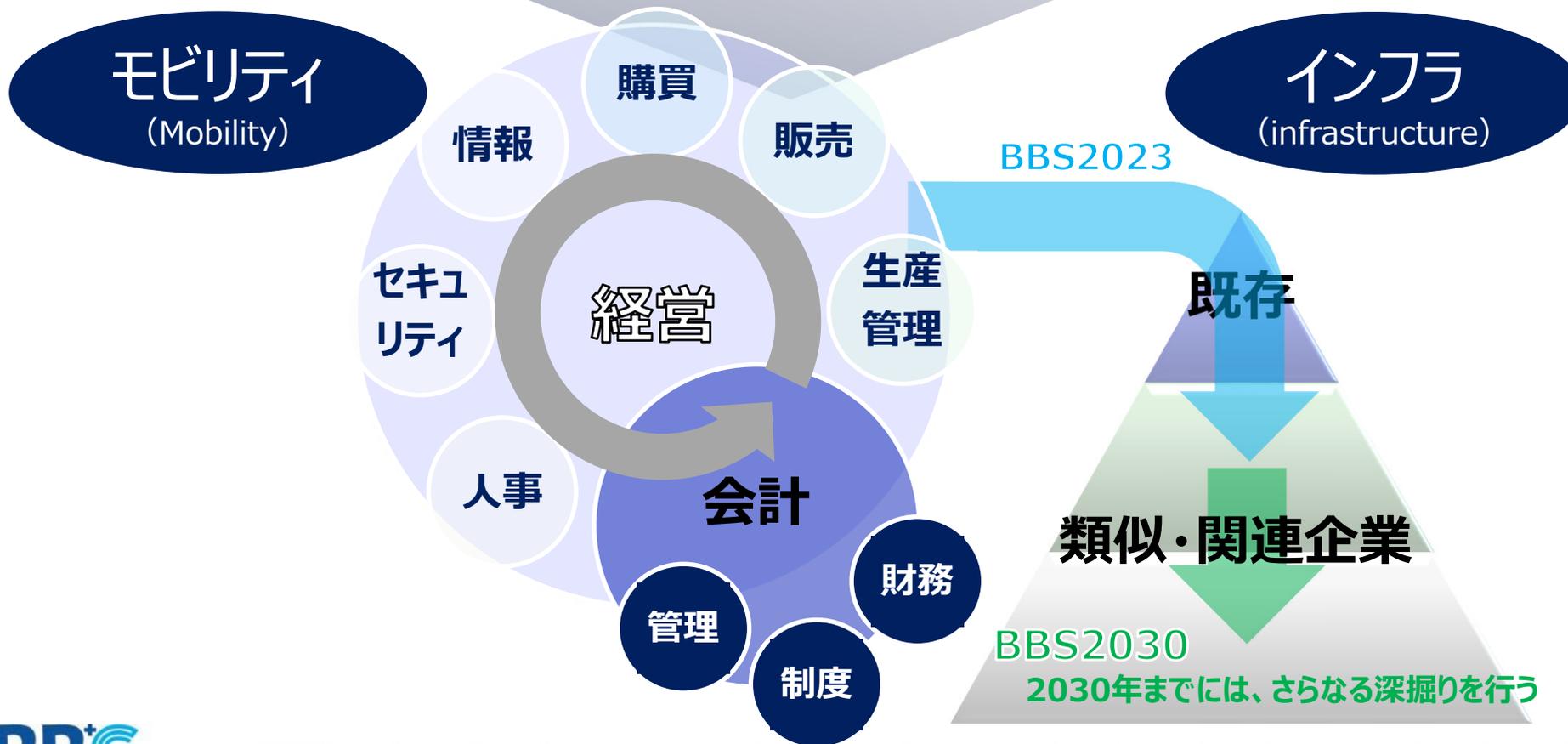
# 「R」CN2戦略

## BBSの得意領域である「モビリティ」と「インフラ」領域への注力

階層の深いサプライチェーン  
構造の解消に向けて

業界の中でも多岐にわたる  
規模や業種への展開

これまで培ってきた  
知見と経験を活用

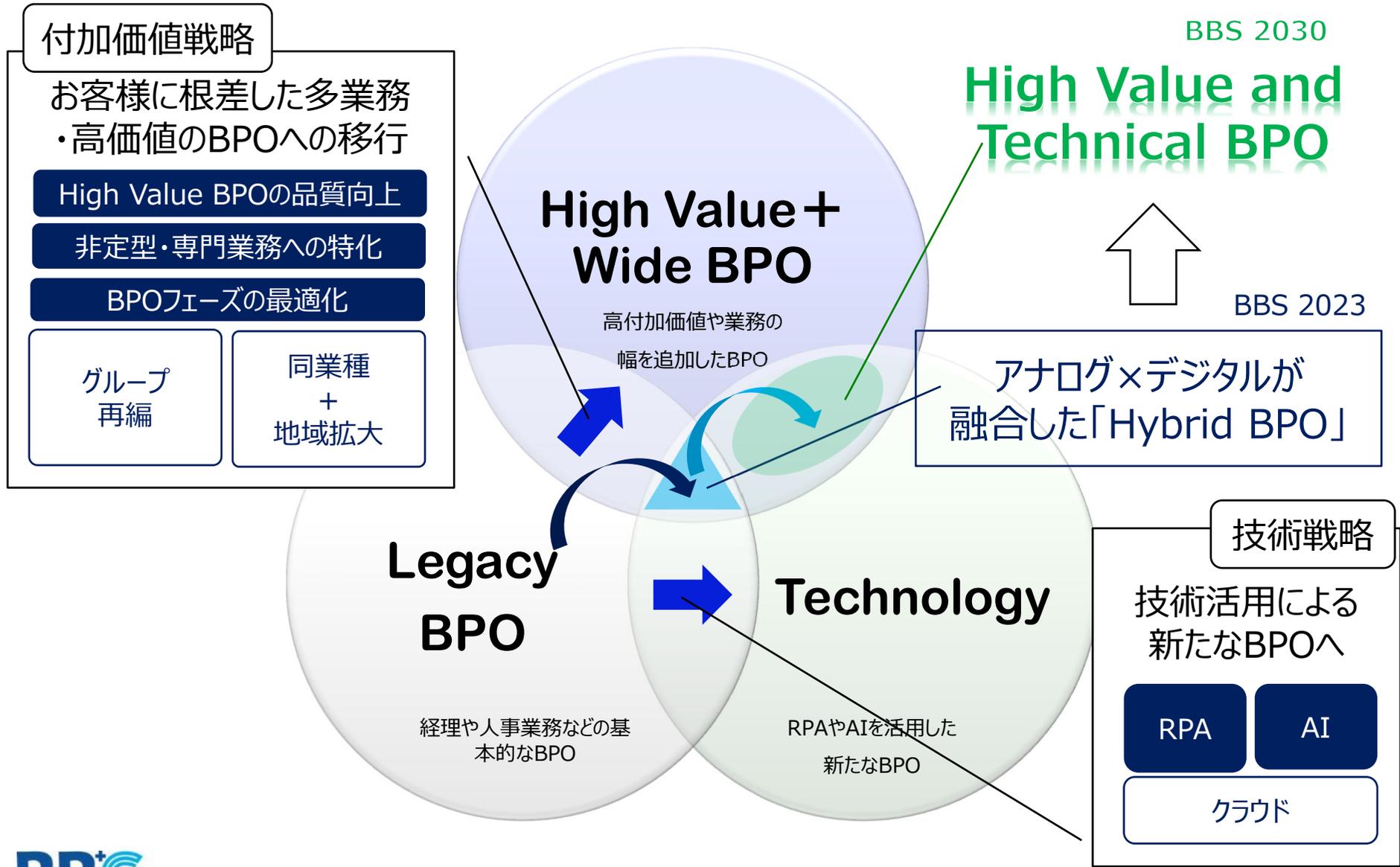


---

# 事業戦略

-マネージメントサービス(BPO)事業-

# BPO事業 戦略概要



# 付加価値戦略

## High Value BPO の品質向上 + 非定型・専門業務の強化

### High Value BPOの品質向上

- より高度で専門性の高いBPOの実現に向けた品質強化、及び人財の強化
- 人財（会計士、スーパーバイザ、オペレータなど）の補強
- BBS（GSS）によるPM力強化

### 非定型・専門業務の強化

- 定型から非定型、専門領域へ（定型業務のRPA, AI活用）
- BPOを提供しやすい環境へ（グループ再編を目指す）

## 得意とするビジネス領域とBPO業務の拡大

サービス

小売

インフラ

モビリティ

業務 + システム（アナログ + デジタル）

リアル拠点 + バーチャル拠点

ニアショア + オフショア（海外）活用

# 技術戦略

## 技術活用による利益の最大化

### RPA

バックオフィスの全ての定型業務をRPAで実現できるように研究開発を進める。直近は「経営会計」分野に焦点を当て、自社での活用や実践なども行う。

### AI

経営会計にまつわるデータを集積し、「ヒト」から「デジタル」へシフトさせるための研究を行う。共同研究などを実施し、より実践的なAI活用を目指す

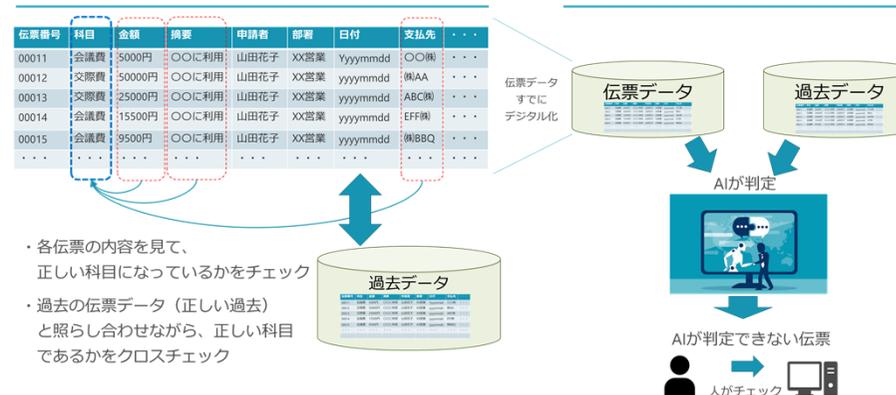
### クラウド

クラウド活用はもちろんのこと、BCMやクローズド環境などを加味したハイブリッド型のクラウド活用のプラクティス、事業提供のためのクラウドソーシングなど、お客様と歩むクラウドの研究の推進

現状、業務で実施していること

伝票番号	科目	金額	摘要	申請者	部署	日付	支払先	...
00011	会議費	5000円	〇〇に利用	山田花子	XX営業	Yyyyymmdd	〇〇株	...
00012	交際費	50000円	〇〇に利用	山田花子	XX営業	Yyyyymmdd	株AA	...
00013	交際費	25000円	〇〇に利用	山田花子	XX営業	Yyyyymmdd	ABC株	...
00014	会議費	15500円	〇〇に利用	山田花子	XX営業	Yyyyymmdd	EFF株	...
00015	会議費	9500円	〇〇に利用	山田花子	XX営業	Yyyyymmdd	株BBQ	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...

AIの活用方法



---

# コーポレート戦略

# 「人財強化」キャリアプラン

## 人財の見える化（適材適所の配置）

- 個人のスキル・コンディション・経歴・キャリア志向、周囲からの評価・評判・社内表彰歴などの社内評価、人対人・仕事・組織（風土・文化）の相性に関する情報などの収集
- 適性に応じたキャリアコースの設定

マネジ  
メント

社員

スペシャ  
リスト

ゼネラ  
リスト

※キャリアコース選択（イメージ）

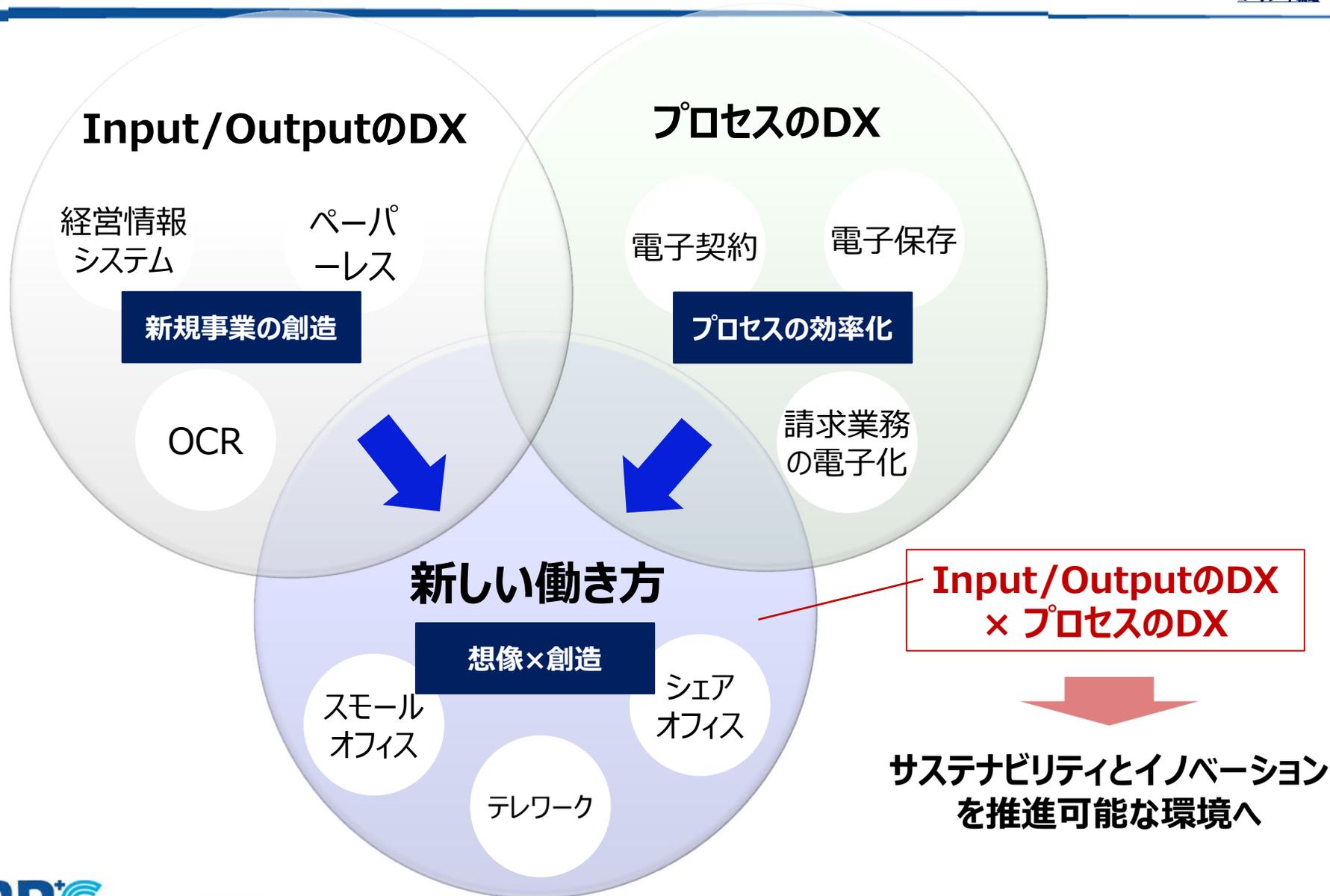
## 人財の有効活用（定年延長・人事制度見直し）

- 定年延長（選択定年）・早期退職制度・役職定年
- 55歳時にキャリアデザイン研修、50歳～58歳セカンドキャリア研修（希望者）
- SmileProject充実、テレワーク推進継続、育児・介護支援、女性活躍推進などの制度拡充
- 健康経営推進（EAPサービスの充実、健康促進セミナー実施など）

## 人財教育（タレントプール制度）

- タレント人財の早期発掘・教育

# Back Office DXの推進



# サステナビリティ経営～環境/ダイバーシティ&インクルージョン

## 【サステナビリティ活動】

### E：環境

- 温室効果ガスの削減等により、地球・社会と共存共栄する持続可能な企業活動を実践し、お客様にもソリューションを提供

### S：社会（人権）

- 人権の尊重とダイバーシティ・マネジメントの推進により、働きやすくやりがいのある会社・組織を作る

### G：ガバナンス（腐敗防止）

- 腐敗行為を禁止し、取引先との適切な関係を維持し自由で公正な競争を確保する

- サステナビリティ委員会によるBBSグループ一体での活動
- BBSグループ全員の継続的な教育の実施
- BBS「SDGsベストプラクティス賞」の設立

## 【環境目標】

BBSグループでは、2030年度及び2050年度までの環境活動の目標を設定し、グループ全体で環境目標達成に向け活動しています。

区分	2030年度目標	2050年度目標
Scope 1+2	BBSグループの温室効果ガス排出量 30%削減 <small>※2019年度比</small>	BBSグループの温室効果ガス排出量 ネットゼロ

## 【ダイバーシティ&インクルージョンの主な目標】

BBSグループは、全ての人が個々の持つ能力を最大限に活かし多様な価値観を共有することができ、働きやすくやりがいのある会社、組織を継続して推進します。

- 女性採用比率(新卒) 50%程度を維持
- 女性管理職比率 20%以上
- 女性役員(幹部)比率 12%以上
- 平均勤続年数の男女差異 70%以下

# そして、新しい「BBS」へ

---

